

【担当教員名】 生田孝至	対象学年	2	対象学科	栄養・スポーツ・看護
	開講時期	前期(集中)	必修・選択	選択・必修・選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

教えるための技術と方法について、その概要を講義する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

教育方法の基礎理論について学ぶとともに、伝統的技術とITを活用する技術についても、ネットワークを活用して学習する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーションと班分け		講義とグループでの討議による。
2	教えることに係わる要素を検討する		
3	テキストを読んで、教育実践と技術を検討する		
4	課題1：授業の要素，をグループでまとめ，発表の準備をする。		
5	ネットワーク上で課題を展開し，相互法科を行い，グループ検討をすすめる		
6	課題2：伝えるための情報構成，を検討する。		
6	課題2：伝えるための情報構成，を検討する。		
8	課題の発表を行い，自己評価・相互評価を，ネット上で実施する。		
9	技術を，意思決定過程から検討する。		
10	技術の持つ意味を，人間のコミュニケーションから検討する		
11	医療と福祉における，コミュニケーション技術を検討する		
12	コミュニケーションとしての技術を，情報化社会を視野に検討する		
13	ネットワーク時代の学習について展望する		
14	授業のまとめとテスト		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	生田 孝至(編著) 子どもに向き合う授業づくり-授業の設計、展開から評価まで- 図書文化 ¥1,800			
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 レポート	【履修上の留意点】 ネットワークを利用するので、パソコンを持参のこと			